

認知症の人に作業療法士として 何をするのか？

— 軽度～最重度認知症まで —

- ・開催日：平成29年7月2日（日） 10:00～ 15:00(受付・会場9:30)
- ・会場：静岡医療科学専門学校 3号館大講義室
- ・定員：70名程度
- ・参加費：3,000円

講師：松下 太(まつした ふとし)先生

森ノ宮医療大学 保健医療学部作業療法学科 教授

略歴

作業療法士：専門作業療法士（認知症），修士（保健学：神戸大学），社会福祉士。
1990年～若草第二竜間病院（現わかかさ竜間リハビリテーション病院）
東大阪市立介護老人保健施設四条の家、
2001年～四條畷学園短期大学講師，四條畷学園大学准教授を経て、
2016年～現職。平成13年に養成校の教員に就任以降も，若年認知症支援の会
「愛都の会」の立ち上げや，特養，重度認知症デイケアなど臨床にも従事し，
現在は大阪市北区の認知症初期集中支援チーム員としても活動中。

著書

若年認知症～本人・家族が紡ぐ7つの物語～ 中央法規出版(株)
認知症の人へのリハビリテーション(連載) 認知症ケア最前線

松下先生から一言

我が国では，2025年には約700万人が認知症になるとの推計が発表されています。
今後も増え続ける認知症の人に，どの領域の作業療法士も認知症の専門家として
関わることが求められています。「何ができるか」という受け身ではなく，「何を
するか」という能動的な姿勢が重要です。「作業療法士は『認知症の専門家』である」と胸
を張って言えるように，領域を超えての研修会になることを期待しております。

- ・参加条件：今年度の協会費および県士会費を納入していること
- ・申し込み方法：県士会HPIにアクセスし，申し込みフォームに必要事項を入力の上送信して下さい
- ・締め切り：平成29年6月30日（金）
- ・持ち物：* 昼食は各自でご準備下さい。（会場内での飲食可能。ゴミは各自でお持ち帰り下さい。）
* 生涯教育手帳（生涯教育制度の基礎研修2ポイントに該当します。受付をスムーズにするため，手帳の基礎研修受講記録に2017年7月2日「第1回静岡県作業療法士会学術部研修会」と各自で記入しておいて下さい。）